

市政記者各位

令和3年3月2日

福岡市保健福祉局

## 民間企業と共働した新型コロナウイルス感染予防事業の実施について

- 人生100年時代を見据えた持続可能な健寿社会をつくるプロジェクト『福岡100』の取組みの一つとして、「新型コロナウイルス感染予防」をテーマとした提案募集において採択した取り組みをスタートします。
- 現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、基本的な感染対策の徹底などをお願いしておりますが、新規陽性者は日々確認される状況となっております。
- 今回の取組みでは、高齢者施設での感染予防と若年層への啓発を行い、感染拡大を未然に防ぎ、クラスターの発生を抑えることを目指します。
- 本事業の周知について、ご協力の程よろしく願いたします。

### 実施体制について

#### 1. 実施体制について

本事業は、保健福祉分野の行政課題の解決につながる提案を企業等から募集する「福岡100 行政課題解決事業（福岡100×mirai@）」において採択したもので、各事業提案者と福岡市保健福祉局の共同実施事業となります。

##### <主な役割分担>

事業提案者	福岡市
提案事業の運営全般 提案事業で得られた成果の検証 など	市の媒体を使った広報 感染予防施策への活用の検討

※実施費用は各事業提案者が負担（福岡市が行う広報等は除く。）

#### 2. 共同事業について

##### 「高齢者施設向けオンライン面会システム『HitomeQ コネクト』」

（事業提案者：コニカミルタ QOL ソリューションズ株式会社 [P2 参照](#)）

##### 「薬剤戦師「オーガマン」による感染症予防プロジェクト」

（事業提案者：株式会社 大賀薬局 [P3 参照](#)）

##### 「Fukuoka Connect プロジェクト」

（事業提案者：株式会社 西日本新聞メディアラボ [P4 参照](#)）

### 事業の背景

- 感染症に対する抵抗力の弱い高齢者の生活の場である高齢者施設では、多くのクラスターが発生しています。施設では、高齢者の生活の維持と感染症対策の両立が、大きな課題となっていることから、施設職員の負担軽減を図りながら感染症対策ができる効果的な取組みが必要となっています。
- 大学や専門学校生の課外活動など若年層においても、クラスターが発生しています。若年層は感染しても無症状の場合が多く、早期にクラスター発生の予兆をとらえることが難しいため、感染予防に関する若年層への効果的な啓発が必要となっています。

#### 事業に関するお問い合わせ先

保健福祉局健康先進都市推進担当 担当 笠井・中園  
TEL:092-711-4543（内線 2056）